

給食だより

9月号

2025年9月1日発行

田園調布学園大学
みらいこども園
栄養士 中嶋なおみ

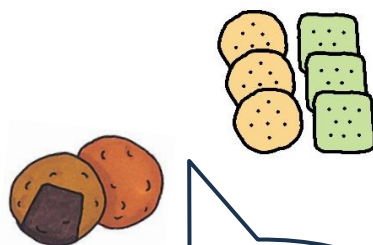
災害時の備えを ～ローリングストック～

年間を通して様々な災害がニュースなどで伝えられていますね。災害時は物流機能が停滞することも考えられるため、備蓄品を備えておくことは大切です。

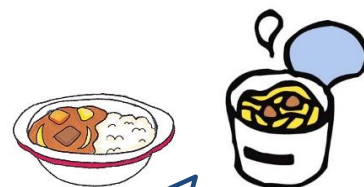
スーパーや生活雑貨店などでもレトルト食品や缶詰類などをセットにして「ローリングストック」をしましょうと提案して販売されていたり、他にも消費期限が長めの牛乳やお豆腐、パンなども登場していますね。

そこまで長期保存できなくても日ごろ食べている食品をストックして食べたらこまめに買い足すように意識してもよいでしょう。

いつか揃えようと思っていると忘れてしまうこともありますので、9月1日の「防災の日」を機に考えてみましょう。



災害時に食欲が無くても食べられるように、園ではお菓子も備蓄しています。



レトルトやインスタントは子どもには味が濃すぎたり、辛い時もあるので、味見をして選ぶとよいですね。園でも味見をして食べづらい物は変更します。

～給食の場面から～

給食の時間にクラスを回っていると「畑でトウモロコシ取ったよ～」「家でトマト取って食べたよ」など夏野菜の収穫体験をしたり、出かけた先で食べたものを教えてくれたりしました。この夏に初めて食べたもの、違う場所や親戚と一緒に食べたことなど食に関わるいろいろな経験を聞くことができました。